

県西・熱海で新観光圏

11市町で協議会

県西地域2市8町と静岡
 県熱海市の計11市町内の観
 光業者らが、長期宿泊客を
 呼び込める新たな「観光圏」
 を作るべく、「箱根・湯河
 原・熱海・あしがら観光圏
 協議会」を設立し、11市町
 の首長らが顔をそろ



常備する初期救急用の救急箱を持つ会員たち

麦田町発展会 (横浜市中区)

もしも交通事故や地震
 で負傷者が出たら……。そんな非常事態に備えて、救急車の到着前に初期救急

万一に備え救急箱常備

ストーリー

手袋など初期救急に必要な13種類の救急用品が入っている。私有車など計約5台にも救急箱を置く念の入れようだ。

交通事故の現場に遭遇するケースも少なくない。そこで昨年秋、社会貢献の一環として、各店に救急箱を置くことを決めた。現在までに

救急箱の設置を提案した焼き肉店経営、加賀谷徹さん(34)は「小さいけがをした場合でも、すぐに救急用品を『どうぞ』

「FA」と書かれたシールも張っている。

ができるよう、大半の商店が救急箱を常備している。麦田町発展会に加盟する約40店舗は、交通量が多い本牧通の両側に並んでおり、経営者や従業員らが交

約30店、5月には全店が置く予定だ。救急箱には包帯やガーゼ、消毒液のほか、車内のシートベルトを切った負傷者を救出できるはさみや感

と差し出すことができるから、コミュニケーションのきっかけにもなる」と話す。車の運転中に負傷者を見つけた場合にも、すぐに助けられるように、経営者の

谷穂会長(67)は「私たちの活動を出発点にして、救急箱を置く商店街の活動が横浜市内に広がってほしい」と期待している。

(市川憲司)

「冠5」ドクター

コハマ映画祭



祭の受賞者ら。前列左端「ドクター」の西川監督

た「箱根足柄マイスター」んだ観光圏整備計画を承認すること盛り込んできた。西川監督は「デビュー作を応援してくれたコハマにまた帰ってこれた」と喜びを語った。

西川監督にとって今作品は3作目の長編。同映画祭との縁は深く、デビュー作の「蛇イチゴ」(2002年)では新人監督賞、「ゆれる」(06年)でも作